

# 滋賀県翻訳・多言語対応ガイドライン ～誰にもやさしく、豊かな言語環境を目指して～

## 目的

滋賀県多文化共生推進プランに基づき、県内外国人住民や外国人観光客の言語環境を改善し、よりの確な情報提供を推進するために、多様な主体が共有するものとして作成

## 3つの基本姿勢

観光客だけでなく、在住者にもやさしい多言語対応を推進する  
当事者がつくった訳語を第一に尊重し、共有しあう  
外国人の生活文化を豊かにする表記・情報整備を心がける

## 翻訳・多言語対応にあたって留意すべき 15 の事項

### 1. 対象言語の選定

- 対象となる地域の外国人住民、また外国人観光客の構成を調べましょう。
- 日本語の活用も多言語対応に寄与します。外国人にも伝わるよう、シンプルにわかりやすい日本語の表記づくりを進めましょう。
- 媒体ごとに特性を踏まえた優先言語を決めましょう。

### 2. 翻訳

- 用語・単語編-
- 訳語は当事者が責任をもって作り、ウェブサイト等を通じて公表しましょう。また言葉は生きものです。対訳表は随時見直しをしましょう。
  - 訳語づくりにあたっては、できる限り公表されているものを準用しましょう。
  - その訳語が使われる状況を踏まえて、意味で翻訳するのか音で翻訳するのかを決めましょう。

### -文章編-

- 予め、その文章の意図を翻訳者と共有しましょう。その上で、翻訳の元になる文章については、翻訳者が訳しやすい文章を用意しましょう。
- 翻訳の元になる文章は、翻訳後の文字数を想定して用意しましょう。

### 3. 媒体の掲載

- サインでは、複数の言語を混在させるとかえってわかりにくくなります。可読性・視認性・判断性を重視したデザインを心がけましょう。
- 紙媒体では日本語との併記を積極的に行い、日本語のわかる人と一緒に読めるような配慮をしましょう。
- ウェブサイトの掲載では、ただ文字を載せるのではなく、正しい多言語データの整備を心がけましょう。
- 外国人にとっても読みやすく表現豊かな書体選び、文字組みを心がけましょう。
- ピクトグラムはできるだけ標準のものを使いましょう。

### 4. 役割分担

- 役割を分担しあえるよう、翻訳者だけに負荷が集中しないワークフローを作りましょう。
- 機械翻訳を活用する場合は、そのメリット・デメリットを十分に理解し、利用シーンに適したサービスを選びましょう。



視認時間が長い

表示言語を増やす場合でも、太さなどを変えて視認性を確保する



視認時間が短い

表示言語を最小限に留める



避難場所  
Evacuation Area

Locais de Refúgio  
Refugio  
Lugar Para sa Paglikas  
避難所

Shiga is ideally located within 100 km of multiple international airports and coastal areas near the center of Japan between the major cities of Osaka and Nagoya. Shiga is also serviced by the Meishin Expressway, one of Japan's major traffic arteries, and the Hokuriku Expressway, which together ensure easy access to all areas of the country.

✕ 文字が詰まって読みにくい。  
文字も判別しにくい。



避難場所  
Evacuation Area

Shiga is ideally located within 100 km of multiple international airports and coastal areas near the center of Japan between the major cities of Osaka and Nagoya. Shiga is also serviced by the Meishin Expressway, one of Japan's major traffic arteries, and the Hokuriku Expressway, which together ensure easy access to all areas of the country.

△ 余裕のある行間で読みやすい。  
ただし文字が小さすぎる。

○ 説明不要な文は省略して  
文字の大きさを確保。